タイトル

タイトル2行目（もしくは改行）

**○兼六花子1、長土塀一郎2（1金沢大・院・生命、2金沢大・ナノ研）**

（所属と本文の間は1行開けてください）

　【研究の背景・目的】ここから本文をお書きください。PDFを作成してレイアウトに崩れがないことを確認し、MSワード（.docあるいは.docx）とpdfの二つのファイルをjbeg2020office@gmail.comにお送り下さい。

　【目的】、【結果】などの項目分けはお任せしますが、区切られる場合には、例のように隅括弧で明示してください。また、マージン位置（上35mm、左右下30mm）は変更しないでください。直接このファイルに要旨の文書を書き込んで頂くと、皆さん同じフォーマットで仕上がると思います。

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

　【結果】ここから結果の本文をお書きください[1]。(参考文献を付ける場合にはカギ括弧でお願いします）

・・・・・・

・・・・・図を挿入される場合にも、マージン（上35mm、左右下30mm）を超えないようにご注意下さい。図を貼り込む場合には、エクセルやパワーポイントの図をそのまま貼り込まないでください（リンクしないこと）。JPEGまたはTIFFに変換して貼り込むか、図を作成したソフトでPDFファイルを作成し、Acrobat（またはAcrobat Reader)のコピー機能で必要な図を切り取って、貼り付けてください。図を挿入後、右クリックして「図の書式設定」のレイアウトで「外周」を選べば、任意の位置に任意の大きさで貼り込むことができます。お手数ですが、図中の文字などは英語にしてください（外国人研究者への配慮のため）。

複数行にわたる数式は、フォーマットが崩れるおそれがありますので、PDF化してから画像として貼り込んでください。

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

　【結論・展望】

・・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

・・・・・

(1行改行)

　【参考文献】

1, Sawada K, Echigo N, Juge N, Miyaji T, Otsuka M, Omote H, Yamamoto A, Moriyama Y*.* Identification of a vesicular nucleotide transporter. *Proc Natl Acad Sci USA,* **105,** 5683-5686 (2008)

 (1行改行)

jbeg2020office@gmail.com（発表者の電子メールアドレスを書いてください）

(1行改行）

英文タイトル（文の最初の文字のみ大文字、あとは小文字）

**○Hanako Kenroku1, Ichiro Ngadohe2 (1Grad.Sch.Biostudies, Kanazawa Univ., 2NanoLSI., Kanazawa Univ.)**

できれば、最後に数行の英文要旨をおつけ下さい（外国人研究者への配慮のため）

要旨は絶対に2頁を超えないでください。また、文字サイズは11ポイント（10.5～12まで許容）、和文フォントは明朝、英文はTimesで、ソフトはMSワードでお願いいたします。

ご不明の点は、上記電子メールアドレスまでお問い合わせ下さい。